

第37期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社ミウラ・エス・エー

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

株式会社ミウラ・エス・エー

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	152,005	流動負債	6,877
現金及び預金	70,423	未払金	75
原材料及び貯蔵品	32	未払費用	594
前払費用	10	未払法人税等	3,702
短期貸付金	80,000	預り金	130
未収入金	457	賞与引当金	1,916
未収消費税	1,008	仮受金	457
その他	72	負債合計	6,877
固定資産	2,132	(純資産の部)	
有形固定資産	110	株主資本	147,261
建物	0	資本金	10,000
工具器具備品	110	利益剰余金	137,261
無形固定資産	145	利益準備金	3,179
その他	145	その他利益剰余金	134,082
投資その他の資産	1,876	繰越利益剰余金	134,082
長期前払費用	20	内当期純利益	19,039
前払年金費用	1,034		
繰延税金資産	821	純資産合計	147,261
資産合計	154,138	負債・純資産合計	154,138

有形固定資産の減価償却累計額 759 千円

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産は除く）

主として、定額法を基準としております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物付属設備 3 年

車両運搬具 3 年

工具、器具及び備品 5～8 年

(3) 重要な引当金の計上方法

①賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

②退職給付引当金(前払年金費用)

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(4 年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生 of 翌事業年度から費用処理しております。

過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(4 年)による定額法により費用処理しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当会計年度末における普通株式の発行済株式の数
期末発行済株式数 200 株

(2) 当会計年度末における自己株式の数
該当ありません。

(3) 配当に関する事項
① 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1 株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025 年 6 月 27 日 定時株主総会	普通株式	17,200	86,000	2025 年 3 月 31 日	2025 年 6 月 30 日

② 基準日が当会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌会計年度となるもの
2026 年 6 月 26 日開催予定の定時株主総会の議案として、普通株主の配当に関する事項
を次のとおり提案しております。

配当金の総額 9,500 千円
1 株当たりの配当額 47,500 円
基準日 2026 年 3 月 31 日
効力発生日 2026 年 6 月 29 日

(4) 当会計年度末日における新株予約権に関する事項
該当ありません。